

土小PTA会員様

令和4年3月吉日
土小PTA会長 築田 善弘

第6回定例理事会報告(3/1実施)



1、会長挨拶

子どもの主体的学び、実践的体験は非常に大切だと感じたことがあり、本日はPTA活動とは関係の薄いお話となります。

掃除をしている時、子どもから「服の繊維、毛くずからできているのに、なぜ”ほこり”はどれもこれも灰色なのか」と聞かれました。全く分からず、また、逃げの気持ちもあり、自分で調べるように言って終わらせてしまいました。自身でchrome bookを使いながらきちんと調べたようで【並置混色】なる現象の一つであることが分かったそうです。(現象の説明は長くなるので、興味のある方は調べてみてください)

それで終わることなく、色の不思議に興味を持ったようで、何やら折り紙やクーピーなどで延々作業をしていました。

子どもが自身で興味関心、疑問や課題を見つけたときの推進力は素晴らしいと感じた一方で、私たち保護者はコロナでの外出をはじめ、いろいろなことの自粛を理由に(言い訳に?)子どもの学びの機会をつぶしてしまっていないでしょうか。子どもの学びは外だけではなく、灯台下暗し、自宅にも教材になり得るものがたくさんあることに気づきました。しかも、”ほこり”です。

子どもの学びは決して「状況」(コロナによる社会活動の停滞)により制限されるものではなく、「環境」(自宅、学校など周囲の大人の意識を含め)により制限されてしまうものなのかもしれません。私たち保護者が積極的に学習環境設定の整備を意識できれば、コロナ禍であるなしは関係なく、子どもたちの未来を創ってあげることができると思います。

コロナだからできない、仕方ないではなく、どうすればできるか、何をしてあげられるか。今、新しい生活様式の定着のほか、大人の柔軟な思考も問われているののかもしれません。

2、校長先生挨拶

築田会長のお話はまさに今の学校や親に突き付けられている課題ですね。コロナにより営業が制限されたならば、その損失は目に見え大変大きなもので、今の社会全体が共有している課題です。子供の教育活動が制限されると学びの損失が生まれますが目に見えません。私はこの損失が後の世の中に大きな影響を及ぼすのではないかと危惧しています。人間は人と人の間で育まれていきます。これからの教育では教えるではなく、学ぶがとても大切です。教えてもらうならば、前を向いて先生の話の聞いたり、オンラインで画面を見たりしていても可能です。学ぶという時は、まず自分なりの課題を持ち、自分で調べたり、他の人と話したり、相互の関わりや相手を意識する活動がとても大切になります。これはコロナ禍で最も失われていることではないでしょうか。来年度はコロナ禍から見えてきた課題に積極的に向かうように少し変化をさせていこうと考

えています。

まずコミュニティ・スクールへの移行です。自分たちの身の回りにある課題を解決していくために、学校で学んだことを活かしながら、地域の方や保護者の皆さんと一緒に課題解決をしていくような学習づくりに取り組んでいきます。来年度の先生たちの研究テーマは「いかす学び」です。今年1回しかできなかった参観日は、来年度は土曜日や3日連続の参観日などを設定して、感染対策にご協力いただきできる限り中止せず、皆さんと一緒に学びを創っていきたいと考えています。

次に、学習評価の2期制です。評価は次に何をすればよいかが伝わるのが大切です。何かが“できた”“できない”が大切なのではなく、学ぶことが“楽しい”できなくても“もっとやりたい”“という気持ちを持たせることが、これからの世の中を生き抜いていくためにとても大切なことです。少し長い期間を使って子供たちの学びに向かう意欲や習慣を育てていきたいと考えています。

さらに、学びは多くの人との関わりの中で育まれます。明治以降150年間小学校は学級担任という仕組みが一般的でしたが、学年担任という考え方に変わっていきたいと考えています。2人の先生で2クラス全員を交互に行き来しながら育ていく体制にしていきます。今年の6年生で実施し、子供たちにとっても、先生にとっても大きな効果があると実感しました。詳しくは、校長室だよりなどでお伝えしていきます。

コロナ禍や一人一台のGIGAスクール環境は、今までの学校教育の姿を大きく変えるきっかけを作っていると思います。自分が受けてきた教育を繰り返すことは、後退につながるとまで言われています。Society5.0という未知な未来で活躍する力を育む学校のあり方を、皆さんと一緒に考えながら進めていきたいと思います。

3、教頭先生挨拶

今年度もPTAの活動を通して学校の運営に御協力頂きありがとうございました。今年も新型コロナウイルスの感染拡大が終息せず、制約が多い中でしたが「できない」ではなく「できることを」のスタンスで様々なことを実践して頂きました。特に来年度はコミュニティスクールに向けての活動が始まります。PTA会員の皆様とは、さらに連携しながら学校・家庭・地域が目標を共有して土っ子を育てていきます。来年度も御協力よろしくお願い致します。

4、各委員会活動報告

	日程	活動報告	日程	活動予定
運営 委員会	1/11	ベルマーク回収・集計・発送準備 第5回定例理事会出席	4/19	PTA 総会 新・旧委員引き継ぎ
	2/14	ベルマーク発送		
	3/1	第6回定例理事会出席 ベルマーク回収・集計作業		
行事 委員会	1/11	第5回定例理事会出席	4/19	PTA 総会 新・旧委員引き継ぎ
	3/1	第6回定例理事会出席		
広報 委員会	1/11	第5回定例理事会出席	4/19	印刷会社へ持ち込み 仕分け作業 広報紙配布 PTA 総会 新・旧委員引き継ぎ
	1/13	席書会取材		
	2/3	新入生保護者説明会取材		
	2/25	6年生送る会取材		
	3/1	第6回定例理事会出席		
校外 委員会	1/11	第5回定例理事会出席	4月	新1年生登校見守り活動 PTA 総会
	1/22	各委員看板点検	4/19	
	2/16	新委員への引き継ぎ手紙配布		
	3/1	第6回定例理事会出席 新・旧委員引き継ぎ		
企画財政 委員会	1/11	第5回定例理事会出席	3月	給食監査・ 青少協「はぐくみ」配布 令和3年度末会計監査 新本部役員顔合わせ PTA 総会 新・旧委員引き継ぎ立会い
	1/25	委員選出希望調査票の確認 新入生説明会の資料づくり	4月	
	1/27	新入生説明 Web 動画録音		
	2/1	年間予定表作成 委員決め	4/19	
	2/6	ふるさと協議会 地区懇談会参加		
	2/8	来年度予算案作成		
	2/15	委員決定通知配布 卒対依頼 お手伝い 当番ベルマーク作業手紙配布・名簿作成		
	2/22	定例会準備 市P連手紙 fax 青少協『はぐくみ』作成・印刷		
	3/1	第6回定例理事会出席		
	3/4	新年度ドリルの業者プレゼン参加		

6、議題（各委員会の改善案について本部からの回答）

【運営委員会】

○運営委員に限らず、委員長・副委員長だけが大変という体制は変えた方が良い。

→次年度からは、役割分担を決める際にもう少し話し合いをしたり委員同士が意見を言える体制を作り平等に活動が行えるようにしてもらいたいです。

○引き継ぎ資料が少ない。

→引き継ぎ資料のない状態での活動はとても大変だったと思います。今年度から新しくノートを用意したので次年度の為に活動の内容を詳しく残してください。コロナ禍で行えなかった活動に関しては再開した際に本部と話し合いながら進めていきたいと思っています。

○ベルマーク作業が非効率すぎるのでどうにかしたい。

→確かに効率がいい作業ではないかもしれませんが、ご家庭で集めていただき委員さんが作業をしてくださったベルマークの累計額は今年度で30万8千円を超えました。今後学校と相談しながら子どもたちに必要な物の購入に充てたいと思います。集計作業が円滑に行えるようやり方を工夫したり変えていくことも必要ですね。校長先生より、最初にどんな事にベルマークのポイントを使いたいのか目標を決めてから集めた方が達成に向けやりがいがあるのではとご意見をいただきました。また、目標を提示したうえでスーパーやコンビニなどに回収箱を設置し地域の方にも協力してもらっている学校もあるそうです。

【行事委員会】

○消毒作業に関して、毎回本部さんからの指示が違うことや参加する委員のメンバーも違うのももう少し本部さんとの連携がとれる体制が必要でした。

→1回目の消毒作業の際に本部役員が参加し、流れややり方などの説明を一緒に行いました。2回目以降はそれを元に他の委員さんと共有し活動してもらおうようお願いしました。行事委員の皆さんが主体となって作業を行い、改善点や感想を委員同士で共有し合い行えるようにしていきたいです。

○講習会の参加者が少なかった

→このような状況で講習会を開くことは大変だったと思いますが、ニットカフェにつながるいい機会だったと思います。多くの方に講習会の楽しさが伝わるといいですね。

【広報委員会】

○委員の活動の内容ややり方がもっと具体的になっていれば作業分担しやすく初めての人も安心してできると思う。パソコン担当と取材担当はとても重要なので補助担当も付けた方が良い。

→次年度の委員さんの為にも活動内容が明確に伝わり、仕事が分担できるよう引き継ぎをお願いします。

○本部と各リーダーが連絡できるようにした方が良いと思う。

→次年度は委員全員が連絡や活動内容が共有できるようにしていく予定です。

【校外委員】

○コロナ禍で見送っている学区地図へのシール貼りは今後も必要ないのではないか。

→ 学校側と相談し、今後も必要なければ見直します。

○夏休み前に配布する手紙の地図が印刷すると見づらいので変えた方がいいと思った。

また新しく建物が出来たりもするためリアルタイムで更新して欲しい。

→ 次年度からは委員からの手紙もペーパーレスにしていく予定です。配信しやすくなったり地図も見やすくなると思います。

○子ども110の掲示場所が子どもでも認識しやすい場所にあると良いと思う。

→ 今後、実際に子どもたちが「子ども110」を利用する訓練を検討しています。その際改善点が見つかれば相談しながら変えていきたいと思っています。

7、各委員より感想

【運営委員会】

○コロナ禍で学校に行く機会がとれない中、委員会の時に子どもの様子も見る事ができた。

○ベルマーク活動を通して他学年の保護者の方とお話しすることができ情報交換ができて良かった。

○ベルマークの事を今までよく知らなかったけれど活動を通していい点も悪い点も知ることができた。

【行事委員会】

○講習会に参加はしていませんがお便り作成をしました。パソコンやタブレットがあったので働きながらでもできました。

○講習会は実際に参加してみるととても楽しかったので、多くの人にもっと魅力をアピールできたらいいなと思いました。

○消毒作業や掃除は「汚れた環境に慣れてしまう事のないように。また掃除をしてくれている人への感謝を覚えてほしい。」という校長先生の言葉を聞いて子どもたちの将来に繋がる作業だと思いました。

○消毒作業はとても大変でしたが子どもたちが出来ないところを掃除できてよかった。

【広報委員会】

○チームワークで協力し合いながら頑張ることができた。

○取材を通して子どもたちの様子も見る事ができた。

【校外委員】

- 地域の方々のご協力に気づけたことがよかったです。子ども110を20年以上も掲示を継続してくださっている方など、有難いです。
- 子ども110で行ったことのない地域を歩いてみることで他のコースの雰囲気を知れました。
- 交通安全の見守りを通じ、子どもたちの通学の様子や交通状況、危険な場所を改めて実感できたことが良かったです。

～校長先生より～

*PTAの加入の任意について

今まで土小学校では全家庭がPTA加入をしていただいていたのですが、本来PTAは任意の団体であり今後加入をするのかしっかり任意をとり進めていきます。そのためにはPTA活動の見直しや非会員の方の対応など準備を来年度1年かけて行い令和5年度からスタートを目標にしていきたいと思えます。

*評価の2期制について

学習評価とは、査定するのではなく“次にどうすればいいのかを見出せる”ものでなければなりません。

“この勉強はこういった力をつけるためにやっている”という目標を子どもたちに伝え、みんなで学習しながらその子どもなりの「よくできました」に上げていかなければなりません。そのため2期制により学習期間が長く取れることで一人一人を十分に見取り学習評価を行うことができます。

キャリアパスポートとは、子ども自身が目標を設定しどのように頑張ってきたのか保護者と学校の先生が見取り「次はこんなことを頑張ろうね」と次の目標に繋げていきます。小学校から中学校・高校生まで続き、その先大人になってからの仕事やキャリアに繋げていくものであります。お父さん、お母さん、いろいろな先生たちからのコメントをしてもらったことが子どもの将来設計に繋がるようにしようというものです。これも4月に目標設定をし12月に振り返りをして3学期に次の目標を決めるというかたちで行います。

～本部より～

今年度もコロナ禍での活動となりましたが、学校や保護者、委員の皆様の支えもあり無事に進めていくことができたことに感謝申し上げます。

社会や働き方が変わっていく中で、PTAの活動も変えていかなければいけないと考えています。

“子ども達や学校にとって今どんなことが必要でそのためにどんな事ができるのか。”これからは、ボランティアやコミュニティ・スクールなど地域の方々のご協力もいただきながら新しいPTAの形を一緒につくっていきたく思います。

来年度も保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

お知らせ

- 新1年生の委員選出は今年度同様、集団での選出が困難な為ありません。
- 新年度委員の希望調査を提出していただきありがとうございました。各委員とも多数の希望者がいたため教頭先生立会いの下、くじ引きで選出させていただきました。決まった方々には、お手紙が配布されています。はずれてしまった方は、申し訳ありませんが今年度はお手伝い当番のご協力をお願いします。
- 新入生の黄色い帽子に付けるお花リボンは、今後ボランティアのニットカフェで作っていただくことになりました。ご興味があるかたは、ぜひ一度参加してみてください。

